

広島大学法科大学院

法律科目試験

[憲法]

2021年11月13日(土)

13:20～14:20

注意事項

- 1 ページ数は、表紙を除いて、1ページです。
- 2 問題は1問、解答用紙は1枚、下書用紙は1枚です。解答用紙の記載を確認し、所定の解答用紙を使用してください。
- 3 解答は所定の解答用紙に横書きで書いてください。罫線外及び裏面を使用してはいけません。なお、使用する筆記用具の指定はありません。
- 4 解答用紙の所定の箇所には、受験番号のみを記入してください。氏名を書いてはいけません。
- 5 配布した解答用紙は持ち出してはいけません。
- 6 試験時間の途中で退室することはできません。
- 7 試験終了後、問題冊子及び下書用紙は持ち帰ってください。

[憲法] (60点)

Y県は、同県内における女性の高等教育機関への進学率が男性に比べて著しく低かった

女性のみに入学を認めるY県立A女子大学(以下「A大学」という。)を創設した。その後、Y県内においても女性の高学歴化が進み、現在では高等教育機関への進学率の男女間における差異はほとんどみられなくなっているが、A大学は依然として女性の入学しか認めていない。

A大学は、これまで、栄養士の育成機関として実績を積み重ねており、現在でも、厚生労働大臣が指定する栄養士の養成施設としては、Y県内で唯一の施設である(栄養士になるためには、厚生労働大臣が指定する栄養士の養成施設で、そのために必要な知識や技能を2年以上かけて修得した後、住所のある都道府県の知事に免許の申請をすることが求められる。)

Y県内に居住する男性Xは、栄養士の資格を取得したいと思い、自宅から通学することのできる唯一の栄養士の養成施設であるA大学に入学願書を提出した。ところがA大学は、A

広島大学法科大学院

法律科目試験

[刑法]

2021年11月13日(土)

14:40~15:40

注意事項

- 1 ページ数は、表紙を除いて、1ページです。
- 2 問題は1問、解答用紙は2枚、下書用紙は1枚です。解答用紙の記載を確認し、所定の解答用紙を使用してください。
- 3 解答は所定の解答用紙に横書きで書いてください。罫線外及び裏面を使用してはいけません。なお、使用する筆記用具の指定はありません。

※ 解答用紙の所定の箇所には、受験番号のみを記入してください。

[刑法] (60点)

次の【事例1】及び【事例2】を読んで、(1)から(3)までの問いに答えなさい。

【事例1】

Xは、某日深夜、人気のない公園で帰宅途中の会社役員Aを見つけ、Aを殺して金品を奪ってやろうと考えた。Xは、Aの背後からその頭部を金属棒で数回殴打しAを死亡させた。その直後、XはAの上着の内ポケットから現金40万円入りの財布を奪った。

(1) 【事例1】におけるXの罪責について、論じなさい。

【事例2】

Xは、某日深夜、人気のない公園で帰宅途中の会社役員Aを見つけ、Aを殺して金品を奪ってやろうと考えた。Xは、Aの背後からその頭部を金属棒で数回殴打しAを死亡させた。その直後、Xの遊び仲間Yが通りかかった。Xから事情を全て聞いたYが自分も一枚かませると言うので、Xはこれを了承し、XがAの現金40万円入りの財布を、YがAの高級腕時計(時価30万円相当)をそれぞれ奪った。

(2) 【事例2】におけるYの共犯責任の検討において、刑法240条を身分犯と解するか結合犯と解するかによってどのような違いが生じるかを論じなさい。

広島大学法科大学院

法律科目試験

2021年11月13日(土)

16:00~18:10

注意事項

- 1 ページ数は、表紙を除いて、3ページです。
- 2 問題は民法2問、民事訴訟法1問、商法1問の計4問、解答用紙は民法2枚、民事訴訟法1枚、商法1枚、下書用紙は1枚です。民法は問題ごとに解答用紙があります。解答用紙の記載を確認し、所定の解答用紙を使用してください。
- 3 解答は所定の解答用紙に横書きで書いてください。罫線外及び裏面を使用してはいけません。なお、使用する筆記用具の指定はありません。
- 4 解答用紙の所定の箇所には、受験番号のみを記入してください。氏名を書いてはいけません。
- 5 配布した解答用紙は持ち出してはいけません。

[民法] (80点)

第1問 (40点)

Aは、Bが所有する甲土地に産業廃棄物を大量に投棄して甲土地を不法に占拠している。

これによって、Cは、Dとの間で「ある契約」を締結している。この場合、Cは

Aに対し、Cが有する「ある契約」から発生する権利に基づいて、甲土地上の産業廃棄物の撤去を求めることができるか、BC間の「ある契約」が次の(1)から(3)までの場合につき、それぞれ検討しなさい。

なお、甲土地は産業廃棄物を撤去しなければ使用できない状態にあり、産業廃棄物は費用をかければ撤去可能である。また、産業廃棄物によって甲土地が汚染されたという事情はないため、甲土地の評価額は産業廃棄物があることによって影響を受けていない。

- (1) 賃貸借契約。なお、当該契約は建物所有を目的とするものではなく、また、甲土地に賃借権設定登記はなされていないものとする。
- (2) 地上権設定契約。なお、甲土地上に地上権設定登記はなされていないものとする。
- (3) 抵当権設定契約。なお、甲土地上に抵当権設定登記はなされていないものとする。

第2問 (40点)

Aは、Bとの間で、Aが所有する乙自動車をBに200万円で売却することを合意した(以下「本件売買契約」という。)。本件売買契約では、乙自動車の引渡しは1週間後にAの自宅の車庫で行うこと、代金の支払は乙自動車の引渡しと引換えに行うこと、Aは乙自動車を引渡期日まで屋根付きの駐車場で保管すること、が約定された。

乙自動車の引渡期日の前に、乙自動車を保管する屋根付きの駐車場に雷が落ちて乙自動車が焼失した。この場合、乙自動車の引渡期日において、AがBに対し代金の支払を求めた場合、Bはどのように対応することができるか。また、仮に代金支払債務は消滅しないとし

[民事訴訟法] (30点)

次の文章を読んで、(1) から (4) までの問いに答えなさい。

【事例】

Yは「私Yは、Aの子であり、AがXから200万円を借り受けた事実を認め、AがXに対して、50万円を返済した」と主張する答弁書を提出し、Xの請求を棄却する判決を求めた。

かかわらず、Aは200万円を返済しない。Aは現在亡くなっており、相続人はAの子Yだけである。」と主張し、Yに対して本件貸金200万円の返還を求める訴えを提起した。裁判所は、訴状審査の後、第1回口頭弁論期日を指定し、訴状・呼出状をYに送達した。これを受けてYは、第1回口頭弁論期日までに、「Aが死亡した事実、及び、私YがAの子であり、その遺産を相続した事実は認める。AがXから200万円を借り受けた事実は知らない。仮にAがXから一定額を借り受けていたとしても、AはXに対して、50万円を返済した。」と主張する答弁書を提出し、Xの請求を棄却する判決を求めた。

(1) Xは、第1回口頭弁論期日に出席の上、訴状に記載した事項を陳述したが、Yは同期日に出席しなかった。裁判所は、Yの答弁書に記載された事項をどのように扱うべきか。根拠条文を指摘しつつ、2～3行で簡潔に説明しなさい。

【事例 (続き)】

その後、本件は、弁論準備手続に付されることになった。第1回弁論準備手続期日において、Xは、本件貸付けの事実を証明するために、「AはXから200万円を借り受けた」旨が記載された借付書を提出した。Yは、「AがXから200万円を借り受けた」と主張する答弁書を提出し、Xの請求を棄却する判決を求めた。

[商法] (30点)

取締役会に関する、次の(1)から(3)までの問いに答えなさい。

- (1) 代表取締役を選定する取締役会において、当該選定候補者は議決に加わることができるかについて、論じなさい。
- (2) 代表取締役を解職する取締役会において、当該解職候補者は議決に加わることができるかについて、論じなさい。
- (3) 特別の利害関係を有する取締役が議決権を行使して成立した取締役会の決議であっても、有効となる場合について、論じなさい。